

ふるさと・水と土保全対策

地域住民活動を行う人材の育成や、農地等の保全整備に対する活動を支援します。

過疎化、高齢化が進行し、集落共同活動により行われてきた土地改良施設や農地、伝統文化などの地域資源の維持が困難になりつつあります。このため、「ふるさと・水と土保全基金」を活用し、保全整備や地域住民活動を推進する人材の育成などを支援します。

■しがのふるさと支え合いプロジェクト

中山間地域の活性化や新たな価値の創造を目指して、企業や大学、高校、NPO法人等の多様な主体と集落が3年間の協定を締結して行う農地保全や都市農村交流、農産物ブランド化等の協働活動を支援しています。

平成30年度の制度開始から令和5年度までの6年間で29の協定が締結され、協働活動の輪が広がりつつあります。



詳細は県HP

令和5年度協定締結地域の協働活動



大学生による赤シソ栽培支援
(大津市)



企業による稲刈りイベント支援
(甲賀市)



大学生によるオリーブ調製支援
(高島市)

